

A I 時代のロジスティクス

～最新の数理技術が勘と経験のロジスティクス現場を変える～

配送計画や商品発注など、日々の現場の意志決定こそがロジスティクスのコストを決定し、企業の損益を左右します。日本のロジスティクスの現場では、こうした意志決定の多くをベテランの勘と経験に依存していますが、近年の人手不足は深刻で、人だけに依存する体制は限界を迎えつつあります。

本セミナーでは、人工知能(AI)をはじめとするこれからのロジスティクスで求められる数理技術についての基本事項を解説し、『事例』や『演習』を交えて、実際にどのように現場の競争力強化に活用するかを学びます！

囲碁・将棋の世界で顕著ですが、AIの発展が著しく、コンピューターの判断が名人を凌駕するまでになりました。この流れは、まさに現在の日本のロジスティクス現場で求められているものではないでしょうか。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日程・場所

・2017年11月21日(火) 13:00～17:30

(受付 12:30～)

・日本通運本社ビル 3階 会議室ABC
東京都港区東新橋1-9-3

◆是非、ご参加ください◆

- ・現場改善をお考えの方
- ・物流最新技術に関心をお持ちの方
- ・荷主、物流企業で、輸送費削減をご検討されている方
- ・本テーマに関心をお持ちの方

参加料金

・22,000円(税込)

定員50名(最少開催人数20名)

- ・定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。
- ・参加料金は開催日前日までにお振込みください。
- ・振込み手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

◆キャンセル規定◆

キャンセルの場合は、11月14日18時までに事務局にご連絡下さい。それ以降のキャンセルは下記キャンセル料を申し受けます。

- ・11月15日～19日:参加料の30%
- ・11月20日～21日:参加料の全額

お申込みは弊社Webサイトから

www.nittsu-soken.co.jp/training/seminar

弊社Webサイトからエントリーを行ってください。
エントリー受付後、セミナーの参加証、および請求書を郵送いたします。

カリキュラム

オリエンテーション

13:00 ~ 13:05

13:05 ~ 13:25

1 今、日本のロジスティクスを取り巻く環境に何が起きているのか？

- ・激変する日本のロジスティクス環境
- ・人口構造と社会環境の大変化
- ・今、人に集まってもらうために求められるもの

13:25 ~ 14:00

2 AIとは何か

- ・2つのAI
- ・現場へのAI活用イメージに対する大誤解とは？
- ・ロジスティクスに使えるのはどのAI技術か？

14:10 ~ 15:55

3 輸配送のAI

※演習もあります

- ・輸配送はなぜ勤と経験頼みなのか？
- ・最新のアルゴリズムの威力
- ・IoTが輸配送にもたらす可能性

16:05 ~ 17:10

4 倉庫のAI

- ・AI倉庫ロボットの現状
- ・なぜ需要予測しても欠品や過剰になるのか？
- ・AI学習の意外な使い道

本日のまとめ・質疑応答

17:10 ~ 17:30

※カリキュラムは変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講師プロフィール



朴 成浩(ぱく なりひろ)

株式会社ライナロジクス 代表取締役

東京大学大学院理学系研究科修了(情報科学専攻)。外資系数理計画ソフトウェアベンダーを経て2000年に株式会社ライナロジクスを創業。完全自動配車システム「ライナ」シリーズを開発し、コンピューターによる自動配車を普及させる。配送計画の最適化の他にも、拠点配置や在庫の最適化など、ロジスティクスにおける意志決定・最適化の問題を数理的なアルゴリズムで解決することに取り組んでいる。また、東京海洋大学講師、法政大学講師を歴任し、実際のロジスティクス現場における課題へ科学的にアプローチできる人材を育てることに尽力している。

日通総合研究所のプロフィール



1961年(昭和36年)創立の物流・ロジスティクスに関わる総合シンクタンク。高い専門性、豊富な経験、独自のノウハウで、物流・ロジスティクスに関する研究、調査、コンサルテーションを行っている。また、近年は、物流・ロジスティクスに関わる人材の育成・教育事業に力を入れている。

株式会社 日通総合研究所

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3

TEL:03-6251-3279 FAX:03-6251-6450

事務局担当: 山内